

# 福王寺だより

早いもので年の瀬であります。福王寺だよりも去年からはじめて早一年、あつという間でございます。これかも寺院での出来事や案内を皆様に届けることが出来ればと思っておりますので、お付き合いよろしくお願いたします。

出来れば、お子さんやお孫さんまで、うちのお寺はこんなところだよと教えて頂ければと思っております。

## お初穂志納金のお願い

お初穂ってなに？

福王寺では、毎年年度末に「お初穂として」寄付の案内をさせて頂いております。

檀家さんの中には、維持費と間違えられる方がいらつしやるのですが、お初穂は維持費ではありません。

昔は、畑や海で収穫されたいわゆる「初物」と呼ばれるものを神仏へ捧げて、供養していただきました。感謝のしるしです。

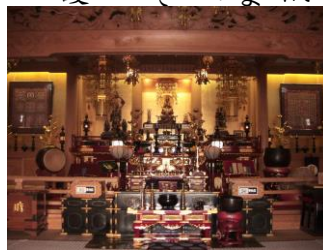
「お初穂」とは、収穫、今では収入の一部を一年の生活への感謝の気持ちとして神仏にお供えする事であります。簡単に言えば、年の最後に感謝の心を神仏にお供えする寄付となります。

福王寺では、こういつた趣旨にて「お初穂」をお願いしております。

ご理解を頂き、檀信徒の皆様は例年は、三千円から三万円程度、お力、お気持ちに応じて、お供え頂いております。

地方の方には振り込み用紙を同封させて頂いておりますので、趣旨をご理解の上、協力頂けましたら幸いです。

皆さまに本尊様のご加護がありますよう。



## 行事のご案内

十二月二十一日

午後二時 ※時間変更しました

## 納め大姉

今年最後のお大師様の縁日です。

福王寺婦人部中心でお参りしております。

今年度は、部員問わず忘年会を兼ねて鶴

賀ウイングス」参ります。

部員八千円 部員外一万円にて執行いたします。檀信徒問いませんので、お友達等お誘い合つてご参加ください。

締め切りは十二月十五日と致します。お寺までご連絡下さい。

また婦人部も津別の方が中心となっておりますが、地方の方も若い方も歓迎です。是非入部頂き、お寺の仲間との縁を深めましょう。

一月一日 午前

零時

## 修正会「初詣」

新しい年に際し、檀信徒皆様の一年の幸せを祈る御祈願をしております。

御祈願したお札を皆様の家にお届けに「年始参り」として伺っております。

初詣こられた方にはご記帳していただいております。ご記帳簿は一年間、曼荼羅の前に奉納致します。写経等もできます、お参りはずつと座つてお参り頂くような事でもありませんので、新年に際し本尊様、ご先祖様へご挨拶して頂ければ幸いです。



一月二十一日

午前十一時

### 初大師 檀信徒新年会

お大師様の新年はじめてのご縁日です。東寺の初大師は有名ですね。カレンダーにも書いてあるものもございいます。

お大師様の弟子として、福王寺の檀信徒としてこのご縁日にお参りし、新年会を行い、交流を深めております。是非皆様ご参加ください。

参加費千円となっております。

### 寺院からのお知らせ

#### 第三回下座行

今年も前日に雪が降り、なんと二年連続その落ち葉を片付けられませんでした。

しかし、その分堂内のお掃除を普段しないところ、換気扇等まで綺麗にして頂きました。

綺麗な環境でおまいりできると、心が落ち着きます。皆様もお気軽に心を安めに佛寺に来て下さい。



#### 報讃会

今年も皆様のお蔭で密教の法会である理趣三昧法会を教区寺院さんのお力を得て執行する事が出来ました。

布教師は北海道自治布教団より、滝川市郷芳寺 齋藤寛秀師でした。

お寺は拝めば拝

むほど、良くなると言われた方がおりました。皆様の供養や求めに応じて本尊様の力も大きくなると、開拓から苦労されて拜まれてきたご本様、感謝を込めてこれからも皆さんで拜んでいきますよ。

#### 境内のもみじ

毎年秋になると、モミジが綺麗に紅葉致します。とても綺麗ですので、皆さんいろんな季節に手を合わせ、お寺をお散歩しましょう。

#### 御詠歌慰問



今年で四回目になりました。福王寺金剛講では、津別にある老健施設 慰問に伺っております。

みなさんとても安らかに楽しく聞いてくださり本当にありがとうございます。

仏縁があり、幸せでありますよう心からご祈念申し上げます。

#### 四国八十八カ所巡拝!!!

来年の四月一日から十四日まで

四国八十八カ所霊場の巡拝へ伺います。是非お誘い合つて四国行きましょう。

遠くの檀家さん札幌や内地の方でも現地集合で構いませんのでお気軽にお尋ねください。

また檀信徒以外でも構いません。お誘い合つてお参りください。

募集人数が少なめです、このご縁に是非ご参加ください。

合掌

